



第14期定時総会が5月27日、小名浜潮目交流館で開かれました。約70人の会員らが出席。役員改選では、「復興。そして、自立。」をテーマに活動を展開していました。また、27年度は、「復興。そして、自立。」をテーマに活動を展開していました。

「復興。そして、自立。」 27年度総会を開催 ほつとポート・小名浜、運動の実践

しおさいかわら版

発行所
小名浜まちづくり市民会議
TEL: 52-1275
FAX: 52-1415
発行日
平成27年6月20日

はじめに佐藤会長が「やることから少しずつという思いで、みんなの協力を頂きながらやつていいきたい」とあいさつ。議事では、27年度の事業計画などについて協議しました。

27年度は、ガイドブックなど過去の出版物、データ等のリユースや、他団体とのコラボ企画、小名浜の賑わいづくりや、歴史と文化の伝承などを実践していきます。

また、常置委員会のまちづくり、歴史と文化づくり、パートナーシップの各委員会活動のほか、中心市街地認定特別委員会などの特別委員会の活動も展開。自分たちの発見をし、「まち開き」に臨んでいきます。

各委員会の事業計画は

- まちなかコンサートの開催
- 新魚市場での魚まつり開催
- ガイドブックの改訂
- パートナーシップの開催
- まちなか潮目委員会
- まちなかコンサートの開催
- 新魚市場での魚まつり開催
- ガイドブックの改訂
- パートナーシップの開催
- まちなか潮目委員会



| 小名浜まちづくり市民会議新役員 | |
|-----------------|---|
| 会長 | 佐藤 毅 |
| 構成団体代表 | 会務担当 |
| 副会長 | 連賀 達郎 小野 佳秀 小松甚兵衛 山田 東生 作山 勝広 馬上忠一郎 鈴木 正繼 |
| 委員長 | 副委員長 |
| まちなか潮目委員会 | 上野台祐一 |
| 歴史と文化づくり委員会 | 小野 浩 |
| パートナーシップ委員会 | 小沼 郁瓦 |
| 監査 | 草野 洋治 小野 洋二 |
| 事務局長 | 佐藤 健一 |
| 事務局次長 | 西丸 巧 中野 公記 |



小名浜富ヶ浦公園の白樺隊記念塔

昭和4年(1929)5月、小名浜商港(第二種重要港湾)の起工式からほどない7月、政府の緊縮財政により同工事が大幅削減(当初予算復活のため、「白樺隊」が生まれました。「町民大会決議により組織された「小名浜港修築継続訴願団」名は22日午前2時55分

112名は22日午前2時55分「白樺隊」は臨時停車増結(平駅2時22分)、帰りは上野駅午後7時発、泉駅まで4時間34分でした。
〔昭和5年汽車時間表〕より

小名浜事始め

「白樺隊の行動は」

宿駅下車、明治神宮で在京中の陳情団と合流。白樺隊をかけ参拝後、内務省・大蔵省に代表陳情/明治神宮に祈願したがた上京関係筋に陳情せる町民105名は同日午後11時34分泉駅着で帰町。
〔警報時報〕より

いわき花火大会
実行委員会

八卷
義英

5月16日の土曜日、いわき市政50周年記念事業ブレゼン大会に参加し、最優秀賞を受賞しました。この大会は、いわき市が旧5市4町5村が合併し、来年50周年を迎えることから、その記念にふさわしいイベントを広く一般から公募しよう

とするもので、96件の応募があり、1次審査を通過した15組のひとつとして当委員会もプレゼンを行いました。いわき花火大会実行委員会では、50周年にふさわしくスケールアップした記念花火大会を開催したいとの思いで、いわき市とも縁の深い、世界的なアーティスト、蔡国強さんのプロデュースで、夜の花火に加え、昼の花火を開催し、東

すべてのプレゼンが終了し、最優秀賞に『第63回いわき大花火大会』がアナウンスされた瞬間には、会場に駆けつけた多くの委員会メンバーから大歓声が沸き上がりました。今後、提案内容の実現に向けて限られた時間で多くの難題を解決していくかなければならず、関係各位のご協力のもと企画を進めていくことになります。

富ヶ浦



5月9日、時折小雨がまじる富ヶ浦公園で先月、荒天の為に順延となつた公園美化作業を実施致しました。参加したのは市民会議メンバー1ら30名余りで、本年は、セブンイレブン財団から最新の除草機材一式のご提供を頂いたこともあり、例年より効率的な作業を行うことができました。作業が終了し、きれいに雑草が取り除かれた初夏の公園をみると、昭和4年に小名浜港築港に尽力した「白樺隊」顕彰の碑も清々しく威光を増したようみえました。

夏を迎えるその前に、少し鬱陶しい季節がやつてきます。気温と湿度が上がり、汗ばみやすくなる季節。農作物にとりましては、将来の実りをあげるために不可欠な季節です。また、私たちにとりましても、紫陽花の花が色づき、雨降る時の良さを見出す良い機会です。

そのような季節の中、市民会議の定期総会が開催されました。平成27年度の事業計画や予算等が審議され、事業を進める組織体制も、佐藤毅会長が継続してその先頭に立つことが決まりました。大震災からの時の流れが進む中市民会議の果たすべき役割は、震災以前よりまちなかが賑わう環境づくり、加えて港湾背後地の開発状況を活かすまちづくりへと変化してきています。そこに生活する私たちの声をまちづくりに反映させる為に活動を始めた市民会議です。皆さんも市民会議に参加して、四季を感じる私たちの心の故郷、小名浜のまちづくりに汗を流してみてませんか。

小名浜まちづくり
市民会議とは…

小名浜に住む人、小名浜を心から愛する人、小名浜を輝かせたいと思っている人々が集まり、関係機関・団体と協働で小名浜のまちづくりを進めている団体です。



市民会議では随时FBに活動状況をアップしています。見つけたらぜひお遠慮なくいいね！してね！

会員募集

小名浜まちづくり市民会議では随時、会員を募集しています。学生さんも、働くお父さんも、子育てに励むお母さんも、年齢は問いません。皆さんも一緒に素敵な未来の小名浜を創りませんか？

年会費 個人会員：3,000円 企業会員：15,000円 國体会員：12,000円

お問い合わせ・お申し込みは： いわき市小名浜字本町 11-1（まちづく）

TEL: 52-1275 FAX: 52-1415

この広報物は、小名浜地区行政嘱託員（区長）連合会の御協力により配布しております